

教育広報専門委員会報告

第10回教育広報専門委員会（1993年11月18日：紙上）

議題1. 「HIROIN」No.3について

特集：弘前大学情報処理センターの現状と評価を組む。
自己評価委員会の報告は12月28日に提出される予定である。
一般原稿の締め切りは同じく12月28日とする。

2. パンフレット「センター紹介」の作成

平成6年度入学生向けにセンターの紹介をする。内容は今年のパンフレットの手直し。

報告1. 初心者講習会の実施

9月21日 10時～16時 コンピュータの話と実習を行う。

ImageView、Pivot説明会

12月8日または10日を予定する。

ネットワーク説明会の予定

キャンパス情報ネットワークの稼働に合わせ、年度内実施の予定。

第11回教育広報専門委員会（1994年3月10日）

議題1. 「HIROIN」No.3の発行

3月7日に納入された。特集：弘前大学情報処理センターの現状と評価（自己評価）は別刷を作成し、関係部局の事務系職員に配布する。

2. パンフレット「センター紹介」の配布について

平成6年度入学生向けのセンター紹介パンフレットは4月4日が袋詰の予定日です。

3. 次号「HIROIN」No.4について

年間2回の発行を考慮し、10月の発行を予定する。ISSN番号の取得を急ぐこと。主な内容は総合情報処理センターの紹介とする。

メールによる投稿（文章はテキスト形式、図版はポストスクリプトなど一定の制限は必要か）、著者のe-mail addressの記載、誌面のサイズのA4版への変更などについて検討が必要であることを確認する。

報告1. ImageView、Pivot説明会、ネットワーク説明会

12月8日にImageView、Pivotの講習会が日電の協力で行われた。

12月13日にネットワーク説明会が富士通によって行われた。

2. 第4回利用者懇談会

2月22日に開催され、次期計算機に対する要望を中心に意見交換がなされた。

第12回教育広報専門委員会（1994年5月30日）

議題1. 「HIROIN」No.4について

基本方針は次の通り

1)特集：キャンパス情報ネットワークを中心とする。

キャンパス情報ネットワークの全体像と機能についてまとめてもらう。

ネットワーク整備専門委員会・拡大ネットワーク委員会に取りまとめを依頼する。

2)各種委員会報告

3)本誌の体裁、サイズ等はこれまでどおりとする。

前回の委員会において、No.4は総合情報処理センターの紹介号として10月の発行を予定したが、キャンパス情報ネットワークの稼働により、利用者に早く情報を提供することが必要との判断をする。センター紹介は平成7年2月の新システム稼働をまって、4月を予定する。

2. 講習会の企画について

1)ネットワークとマルチメディア 7月29日午後(日電協力)

2)ネットワークへの接続と利用

3)初心者講習会(TSSの利用)

報告1 新入生向けパンフレット「センター紹介」を予定どおり配布した。

第13回教育広報専門委員会 (1994年7月25日)

「HIROIN」No.4の編集会議を行う。

扉の言葉

特集 10編

解説 5編

委員会報告 2委員会

原稿募集と編集後記

なお、著者名にe-mail addressを付加する。表紙写真の依頼を行う。

発行予定は9月はじめとする。